



中期経営計画

「CMC2020」



CHUO MALLEABLE IRON CO.,LTD.

中央可鍛工業株式会社

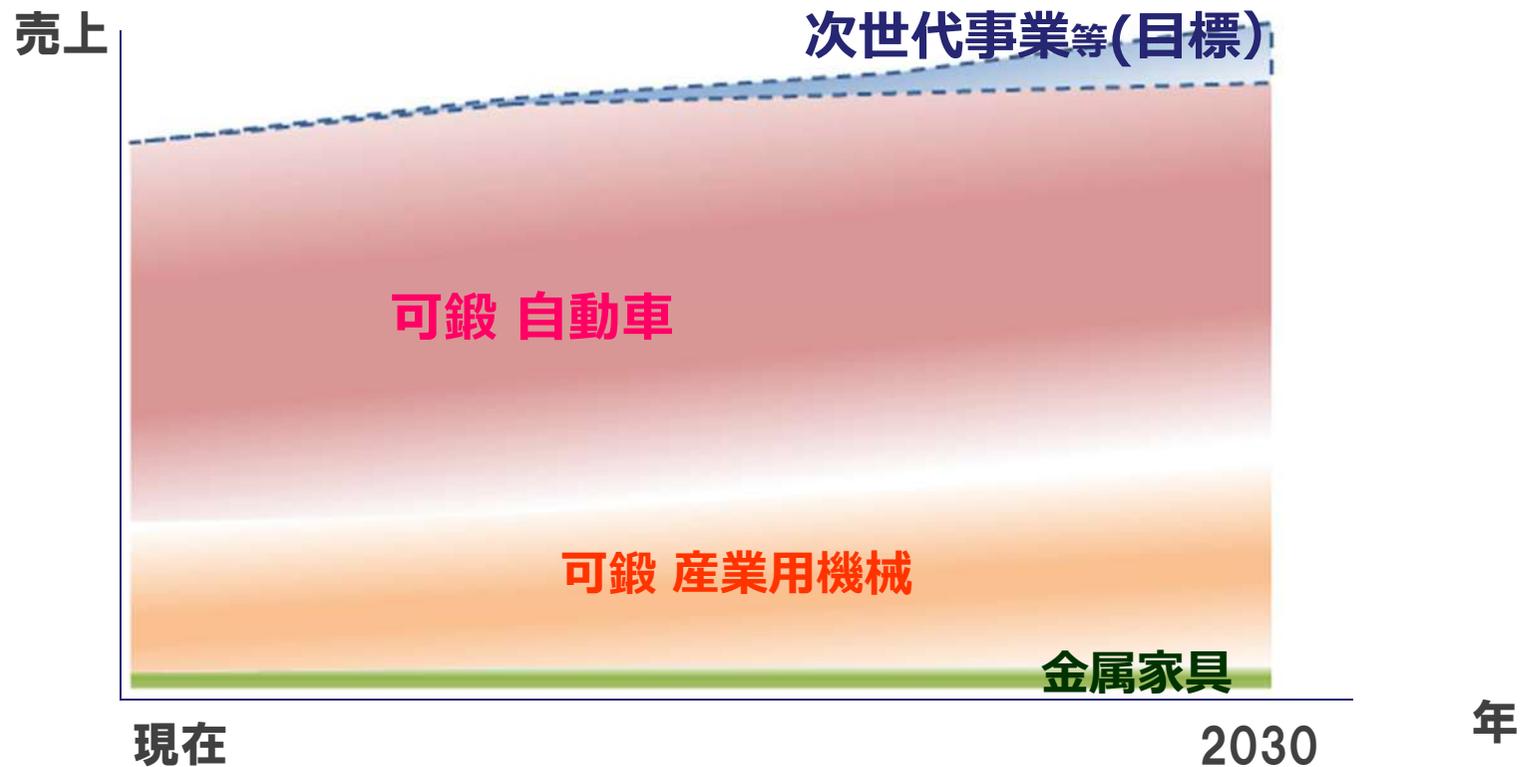
外部環境

- **中期**
 - ・グローバルでの自動車生産台数の拡大
 - ・自動車部品の共通化(安価で大ロット品)
 - ・環境対応車の拡大 及び 軽量化対応
(2020年時点では、まだEVよりもHVやPHVがメイン)
- **長期**
 - ・自動車業界には「100年に一度の大変革」が到来
(EVやFCVへのシフト、カーシェア拡大など)

中期における業績へのマイナス影響は少ないが
長期的には次第に影響が大きくなる事が予想される

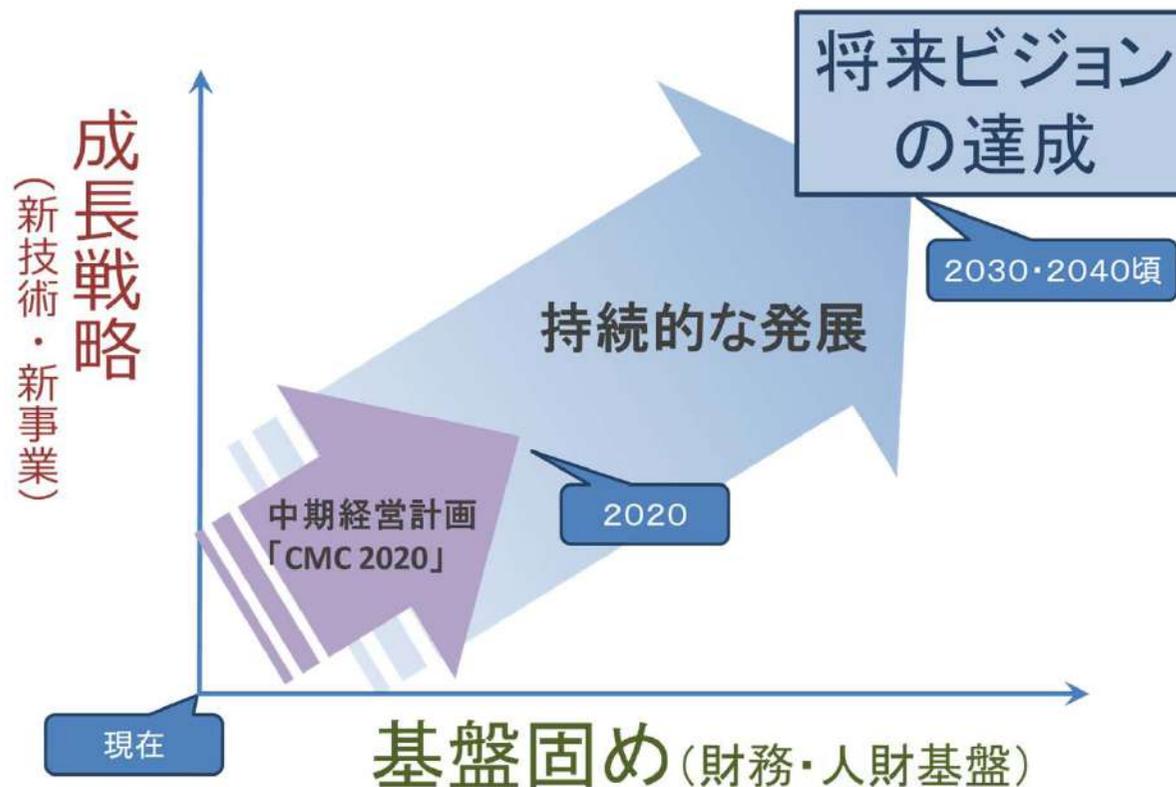
外部環境変化への着実な対応を図るため
この度、中期経営計画を策定

業界別 売上推移のイメージ（2030年まで）



【2030年】既存事業のみでも売上増を見込むものの
先の将来に備え、次世代事業等で更なる向上を目指したい

今回の中期経営計画「CMC2020」位置付け



環境変化対応 及び 持続的な発展・将来ビジョン達成へ向けた
ファーストステップとの位置付け

長期的に目指す姿

持続的に発展できる企業

- ① 「競争力」と「顧客からの信頼」において、業界でリーダーシップを執る
- ② 持続的な成長を可能にする収益構造の形成
(次の柱となる技術/事業の育成と強化)
- ③ 「ESG（環境・社会・ガバナンス）」への積極的な取り組み

**長期的には、上記3項目の実現により
持続的に発展できる企業を目指す**

5 中期経営計画の取り組み

5/7

基本方針		重点取り組み
成長戦略	次世代に向けた取り組み	ネクストモビリティへの「積極的な対応」 (情報収集と具現化) 軽量化シーズの開発
	収益構造変革	成長分野へ鋳鉄拡販強化 高付加価値化の推進
基盤固め	財務基盤の強化	鋳鉄既存部品の拡販 コスト競争力の向上 中国事業の強化
	人材基盤の強化	人財の育成(制度とプロセス整備) 企業の社会的責任への取り組み

「成長戦略」では、次世代事業等 次の柱へ投資拡大を図り
「基盤固め」では、岐阜久尻工場を中心に既存事業の稼ぐ力を磨く

6 目標とする経営指標（1）

6/7

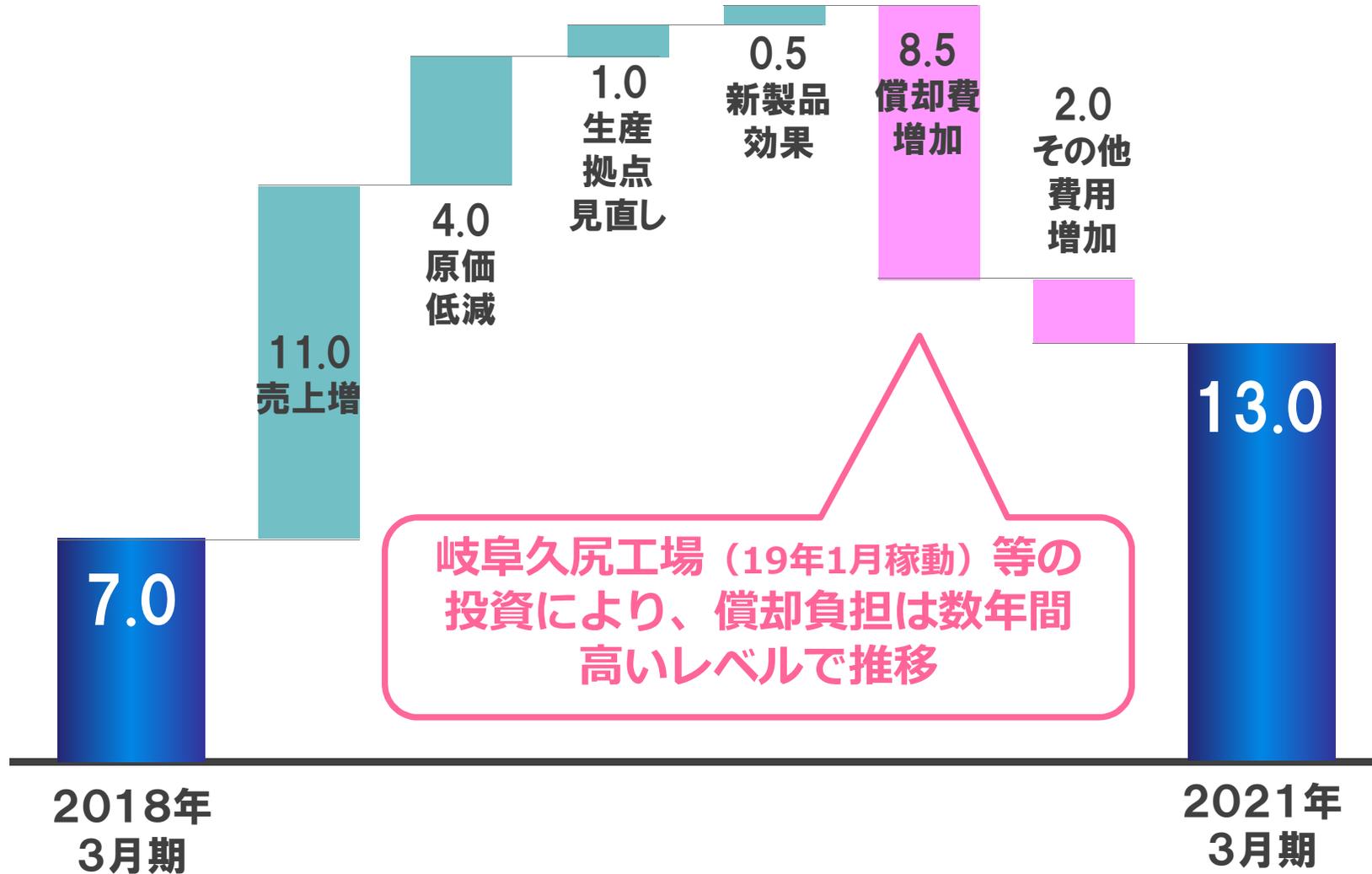
（単位：億円）

[連結] 経営指標	2018年 3月期 実績	2021年 3月期 目標
売上高	266.0	310.0
営業利益 (率)	7.0 (2.6%)	13.0 (4.0%以上)
経常利益 (率)	13.4 (5.0%)	19.0 (6.0%以上)

当期間においては、基本方針の「成長戦略」と「基盤固め」を
推し進めることで、利益水準の確実な向上を目指す

[連結] 営業利益 の増減要因

(単位:億円)



将来情報についての注意点

本資料の予測や記載事項は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、異なる結果となる可能性があります